2月22日

継続グループ 発表作品の手直し



今年度最後の発明クラブの日です。発表会で、うまく動かなかったところ、もう少し工夫すればもっとよくなるかもしれないところなどを直して作品を完成させましょう。





私の発明した 「片手で固定機」 がおじいちゃんの 役にたってうれし いです。

1年間を振り返って

ティラノサウルスの改造や、自由課題の「潮干狩りイス」を作りました。発明クラブをやっていなかったら、思いつかないことができて楽しかったです。藤原 実紅



1年間、お互いによく頑張 ったね。中学校に行っても発 明クラブは忘れないよ。



3年間が んばりまし た。卒業お めでとう

ありがとう

発明クラブだより

橋

年少

女発明クラブ平

成二十

五

年

度

NO. 12

2014

3. 9

3月1日

新規グループ 手直し&発表会



発表会では水の上で走らせることができなかったが、やってみたらうまくうごいて大成功だ。









発明クラブホームページ: http://www.t-hatu.jp



みんなに選ばれた4つの作品です。

「水陸プロペラカー」岡田君 「ゴムの力で垂直に上がるロケット」林君 「ゴムコプター」小嶋君

「空飛ぶペットボトル飛行機」増田さん

一年間を振り返って

ぼくは、家庭の事情でこのクラブをやめてしまうけど、発明クラブで学んだことを生かそうと思います。学校ではクラブをやったおかげで、理科が得意になりました。 鈴木 奏登

坂本 太一

ぼくは継続します。なぜかというと、楽しかを たからです。新規で基礎を覚えたので、来年度継続して、もっとすごい。 のを作りたいです。また、友達もつくりたい。



作品の一つ一つがペットボトルやおかしの箱など身近な材料を生かしていて、アイデアが素晴らしい。継続する子もしない子も、きっとこれからの活動に生きてくると思います。自分のアイデアで作ることを続けてほしいです。



1年間楽 しかったよ。 また会いま しょう!!

発明クラブ事務局:info@t-hatu.jp